

67. 成年後見制度の周知啓発

グループ名：NPO 法人 市民後見センターふくおか

代表者名：眞 鍋 恵 子

① 活動の目的

超高齢化社会で安心して老いることができる社会の実現です。

高齢になった時の不安は、お金や健康の事など様々ですが、認知症などによる判断能力の低下もまた高齢時の不安の一つではないでしょうか。

しかし、判断能力の低下は、身体の衰えや経済に関するものと比べて、圧倒的に情報が少ないように思います。また、これほどの高齢化は過去に例が無いためか、社会的な制度や体制が十分に整っているとは言い難いように感じます。

そこで、より多くの方に、認知症などで判断能力が低下した場合に利用できる成年後見制度について知って頂き、この制度をより良いものにしていきたいと考えています。

② 活動概要

*成年後見制度入門講座

開催時期：年 2 回 9 月と 2 月に 3 日間の終活講座として開催

内容：成年後見制度・シニアプランについて・相続と遺言・年金等

*いきいきシニアライフクラブ

開催時期：奇数月の第 2 火曜日（変更あり）

内容：『シニアライフノート』をつかった終活についてのランチミーティング

*後見実務研究会

開催時期：毎月の第 2 土曜日

内容：すでに後見人に就任している人や、これから後見人になる人による、より実践的な成年後見制度の研鑽。

*定例会

開催時期：毎月第 3 木曜日

内容：活動報告・活動方針の検討・意見交換

*広報活動

開催時期：毎月会報を発行 HP やブログの更新は随時

内容：『市民後見センターふくおか』の会報を発行

③ 実施状況

(『いきいきシニアライフノート』を使った講座の実施状況)

活動	日時	内容
成年後見制度 福岡講座	2月3日	終活ノートを書こう・遺族年金
	2月10日	相続と遺言の基礎知識
	2月24日	知っておきたい成年後見制度
成年後見制度 宗像講座	9月14日	シニアライフと成年後見制度
	9月21日	相続と遺言の基礎知識
	9月28日	成年後見制度について
いきいきシニアライフ クラブ古賀開催	6月20日	・美味しいお弁当と配食サービススタッフの方のお話 ・新しい『いきいきシニアライフノート』のご紹介
いきいきシニアライフ クラブ福津開催	9月19日	・おいしいお弁当と財産ファイルのお話し ・らくらく体操
出前講座 篠栗カフェ ゆずりは	6月17日	終活カフェ 成年後見制度・相続遺言の話

開催が決定している『いきいきシニアライフノート』を使った講座

成年後見制度 福工大 エクステンション講座	10月6日	終活ノート 書き方のポイント
	10月13日	相続と遺言の基礎知識と成年後見制度
	10月20日	身近な人が亡くなった時の手続き・遺族年金
成年後見制度 フォローアップ講座	2月から6月 詳細未定	詳細未定
いきいき シニアライフクラブ 宗像開催	11月7日	・「ホームホスピスひさの」見学 ・お食事と情報交換
出前講座 福津市郷づくり神興東	10月4日	『いきいきシニアライフノート』を使った 終活講座
	10月11日	
	10月18日	

④ 決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	100,000 円
支出	『いきいきシニアライフノート』500冊 印刷代	120,000 円
	代金振込手数料	162 円
	合 計	120,162 円

*不足分については、自己資金で補いました。

⑤ 考察

成年後見制度について知っておくことは、終活の一環だと思います。

「終活」は日常用語として定着してきましたが、では具体的には何をしたらいいのか？となったとき戸惑う方が多くいらっしゃいます。中には、終活とは片付けのこととされている場合もあり、もちろん身辺を整理することも大切ですが、終活の本来の目的は、自分がこの先どのように生き、どのような最後を迎え、どのような死後を望むのか考え、準備することではないでしょうか。

そのためには、己の来し方を振り返り、現状の把握が必要になりますが、自身の生い立ちから健康状態、終末期の希望、財産状況などを、全くの白紙から一人で作業するのはとても困難です。そこで、『シニアライフノート』（エンディングノート）を参考にすることで、実際に何をすればいいのかが見えてくるように思います。

また、話を聞くのは、その時は分かった気がするものの、時間が経つとその多くを忘れてしまいがちですが、講座等を開催し、提案や情報提供をするに当たって、ただレジュメに沿って話をするのではなく、『シニアライフノート』を使用することで、より分かりやすいものになっていると思います。

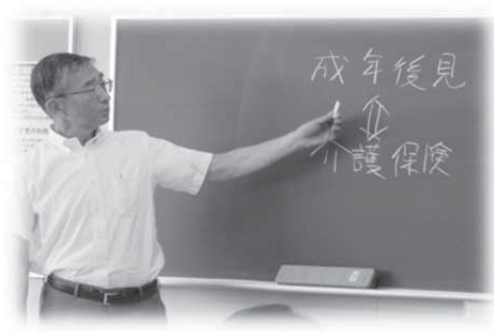
今後の課題としては、『シニアライフノート』を手にしただけで満足されるのではなく、実際に手を動かして記入して頂く仕掛けや工夫が必要であると考えております。

⑥ 最後に

私達の「安心して老いることができる社会の実現を目指す活動」に、エンディングノートである『シニアライフノート』は欠かすことができません。この度は、貴事業団の助成金により『シニアライフノート』第4版を作ることができました。

どうもありがとうございます。今後も、地道な活動を続けてまいります。

成年後見制度の講座の様子



↑
シニアライフクラブの様子です
(開催場所:福岡県古賀市)

← 終活カフェの様子
(カフェゆずりはにて)